

第 24 期：第 1 回ソフトウェア学分科会 議事要旨

■日 時 平成 30 年 1 月 11 日(木)11:10-12:10

■会 場 日本学術会議 5 階 5-B 会議室

(※東京メトロ千代田線「乃木坂」駅徒歩 1 分)

■出席者(敬称略)

山本, 大場, 大堀, 喜連川, 國井, 本位田, 松田, 松本 (スカイプ), 宮崎, 位野木 (記)

事務局: 駒木

■議 事

- 分科会開催趣旨について山本世話人より説明があった。
- 委員長, 副委員長, 幹事の選出が行われた。山本世話人より 委員長 松本の推薦があり, 引き続き, 副委員長 大堀, 幹事 山本, 位野木の推薦があり, 出席者一同の賛成を得て決定とした。
- 出席者全員から自己紹介および分科会への期待について述べられた。
- 新たなサービスの創成による産業構造の变革や学際的な研究の必要性が高まっている中, 本分科会はソフトウェア学を対象として, 新たな計算や情報処理パラダイムの創成から, ソフトウェアシステムの開発, 利用, 保守に関わる技術的課題, 解決の方向性と方策等について議論することを確認した。
- 分科会のアウトプットとして, 日本学術会議ならではのゴールを設定し, ソフトウェア学のあるべき姿や実現すべき取り組みをまとめていくことを確認した。
- 今後, 委員長, 副委員長より議論の方向性を示し, 柱となる課題を設定する。その課題の柱に基づき, 各委員の意見表出や, シンポジウム等の一般市民との意見交換のイベント等を具体化していくことを確認した。
- 次回の分科会は別途メール等で日程を調整する。

■ 配付資料

- 資料 1 ソフトウェア学分科会設置提案書
- 資料 2 ソフトウェア学分科会委員名簿
- 資料 3 日本学術会議における活動の手引き（抜粋）
- 資料 4 第 22 期分科会記録「実践的ソフトウェア工学研究センターの設置の提案」
- 資料 5 人材育成について
- 資料 6 APSEC2018 開催概要

以上